

こども新聞
週刊

がほピョンプレス

毎週日曜発行
2021 6/13

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



ぼくも私も 語りたい!

高校共学化 栗原西中生は?

多様性伸ばせる／失われる伝統

聞記事を題材に語り合ったそう。どんな意見が出たのかを紹介します。

3年伊藤聖渚さんは「男女別にする必要はない」と共学化に賛成です。「区別すると性差別など人権問題も起こりうる」と理由を説明します。

「多様性を伸ばせる。同年代の異性と接することでコミュニケーション能力が身に付く」。3年佐竹太雅さんは共学化による可能性に着目。3年石森快聖さんは「今は性的少数者(LGBTQ)の受け入れなど多様化している。共学化で入れる高校が増え、受験の選択肢も増える」と指摘します。



少子化で高校の定員割れが続いています。「何もしなければ生徒がさらに減る恐れもある。共学化で以前はなかった新しい考えが生まれるかも」

と、2年狩野紗季さんは分析します。

「社会に出たら異性に関わって仕事をする場面がある。中高から共学にすることは将来的に良い(1年高梨琉果さん)や「差別や偏見が減り成

長でできる」(1年伊藤心菜さん)との声も。

2年曾根来都さんは「共学の方が個性を伸ばせる。国連が掲げた持続可能な開発目標SDGsのジェンダー平等の1歩となるかもしれない」

と期待します。



一方、「どうしても別学がいいという人もいると思う」と3年細川悠さん。「別学だと学校内で男女差別が生まれにくいのでは」と考える3年斎藤万緒さんは「共学化で別学の伝統や個性が失われる」と懸念します。

「選択肢が増えるのはいいが別学の良さもある。小中は共学だったので高校は別学で学んでみたい。別学でも多様性は尊重できる」と、2年千葉紗矢佳さんは言います。

1年佐藤亜美さんは「共学、別学それぞれ良いという生徒がいる。全ての高校を共学化するのは反対」と述べました。

◇ 共学、別学に対する考えはさまざまだね。意見の違いを知るのは大事な一歩につながるよ。



高校の男女共学化について話し合う栗原西中の生徒たち(写真の一部を加工しています)

今週の注目ニュース

◇14日(月) 五輪旗制定記念日

5色の輪が組み合わさったデザインの五輪旗が1914年のこの日制定されたよ。五輪創始者のクーベルタン氏の発案で、オセアニア、アジア、アフリカ、ヨーロッパ、アメリカの五大洲を表しているんだ。

きょうの紙面

- 2面 イマ★どきりポート
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 聞いて学べる こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 子育て・教育相談コーナー

きょうのテーマ

みんな思い出

みんな言いたい

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ